

## 情報伝達訓練及びワークショップの実施概要（案）

### 1. 概要

大規模災害発生時における九州ブロック内連携マニュアル(R5.3月改定)（以下、「マニュアル」）に則った活動を行うため、情報伝達訓練とワークショップを実施します。

情報伝達訓練では、構成員の自庁舎内で電子メールとアンケートフォームの複数の連絡手段を用いて、発災時の対応について確認します。

ワークショップでは、情報伝達訓練の実施後に、対面形式で訓練での学びについて整理します。

### 2. 情報伝達訓練

#### 1) 日時

2025年10月頃を予定（2時間程度）

※日程等については別途ご案内します。

#### 2) 場所

各構成員の自庁舎内（オンライン形式）

#### 3) 実施内容

マニュアル(別紙(3ページ参照))のうち、「情報収集」の手順を確認する訓練を行います。

※使用する様式は、本会議でお示しする改定案（資料8参照）を想定しています。

実施内容	概略
スケジュール(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目：被災側での訓練 (メール(エクセル様式)で実施)</li> <li>・ 中間振り返り</li> <li>・ 2回目：支援側での訓練 (アンケートフォームで実施)</li> <li>・ 全体振り返り</li> </ul>
役割分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者全員を複数グループに分け、グループ内での役割を割り振ります。各参加者とも、被災側・支援側の両方の立場から訓練を行っていただきます。</li> <li>・ 訓練対象は構成員のうち県及び市とし、民間団体、九州地方整備局及び沖縄総合事務局は参加しません。</li> <li>・ 有識者には訓練結果に対して、コメント等をいただきます。</li> </ul>
構成員同士の連絡方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子メール(エクセル様式)とアンケートフォームを利用します。</li> </ul>

### 3. ワークショップ

#### 1) 日時

2025年10月頃を予定（2時間程度）

※情報伝達訓練の開催後、1～2週間以内に行う予定です。

#### 2) 場所

熊本市内を予定（集合形式）

#### 3) 実施内容

訓練の振り返り及び簡易マッチング作業を通じて、連絡手段(2種類)のメリット・デメリット、様式の改善点などについて検討します。

実施内容	概略
スケジュール(予定)	<ul style="list-style-type: none"><li>・情報伝達訓練結果の振り返り</li><li>・簡易マッチング作業、様式改善の検討</li><li>・参加者自由意見・講評等</li><li>・意見交換（中部地方環境事務所へのヒアリング結果の共有含む）</li></ul>
班分け	<ul style="list-style-type: none"><li>・参加者を数グループに分けてワークショップを行います。</li><li>・有識者にはご助言等をいただきます。</li></ul>

#### 【備考】

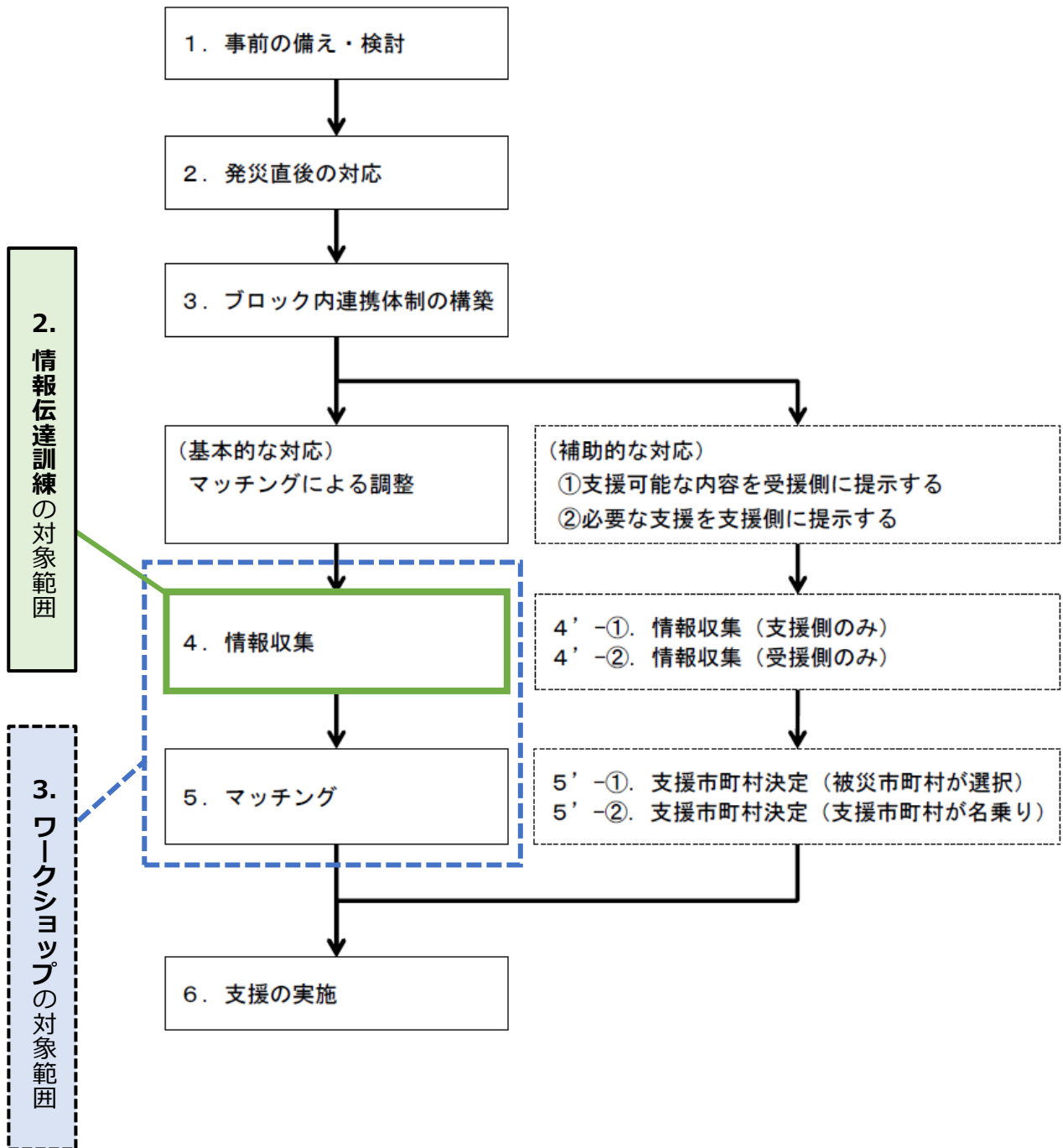
※「情報伝達訓練」と「ワークショップ」は同じ方の参加を想定していますが、ご都合があわない場合は、それぞれ別の方の参加となっても差し支えありません。

※「ワークショップ」はできるだけ幅広いご意見・ご議論の場にできればと考えています。

「情報伝達訓練」に参加できなかった方でも、「ワークショップ」は参加可能ということでしたら、ぜひご参加ください。

<別紙> 情報伝達訓練・ワークショップのブロック内連携マニュアルにおける位置づけ

■ 対応の流れ



※大規模災害発生時における九州ブロック災害廃棄物対策行動計画

ブロック内連携マニュアル(対応フロー及び解説)(令和5年3月改定版)p2 に加筆